

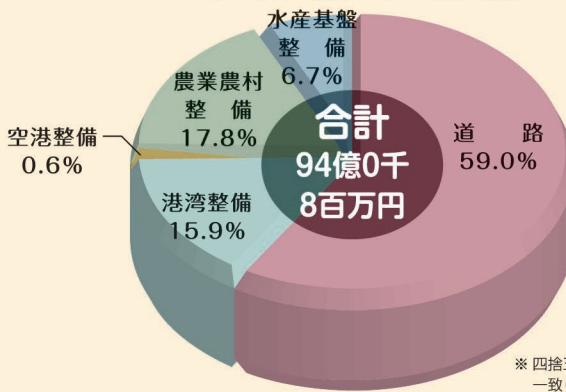
令和3年度北海道開発事業費(稚内開発建設部実施分)

事業費総括表

事項	予算額	比率
道路	55億5千4百万円	59.0%
港湾整備	14億9千4百万円	15.9%
空港整備	5千7百万円	0.6%
農業農村整備	16億7千3百万円	17.8%
水産基盤整備	6億3千0百万円	6.7%
合計	94億0千8百万円	

※農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。
 ※四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

事業別の構成



※四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

道路事業

管内では、国道3路線、実延長284km(令和3年4月現在)の維持管理を行うほか、安全で信頼性の高い道路交通を確保し、管内の基幹産業である酪農業・水産業の移出ルートの安定を図るとともに、激甚化・頻発化する災害を踏まえた道路の防災・減災対策を推進します。また、橋梁・トンネル等の道路施設について、点検・診断・措置等のメンテナンスサイクルの構築による老朽化対策を計画的に進めるとともに、事故ゼロプランに基づいた交通安全対策、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するため無電柱化を推進します。

また、道の駅においては、観光の拠点化、防災機能の強化、子育て応援など、更なる地方創生に向けた取組を官民の力を合わせて推進します。

さらに、世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けた「北海道のサイクルツーリズム推進方針」を踏まえ、地域や道路管理者等が連携し、安全で快適な自転車走行環境の創出、サイクリストの受入環境の改善及び情報発信等の本格的な取組を実施します。

これらの施策の推進等を通じて、北海道の資源・特性を活かして食・観光などの「強み」を提供する生産空間・基礎圏域の保持・形成や、安全安心に暮らせる社会基盤の確立を目指します。



至 天塩町市街
至 幌延町市街
国道40号 天塩防災 工事状況

令和3年度 道路事業の概要

路線名	地区名	主要事業
○道路の防災・減災対策		
40号	天塩町・幌延町	天塩防災
238号	浜頓別町・猿払村・稚内市・枝幸町	浜猿防災、幌別橋架替
40号ほか		防雪対策、法面对策
○道路施設の老朽化対策		
238号ほか		橋梁修繕、舗装修繕
○交通安全対策の推進		
40号	稚内市	朝日交差点改良
238号	稚内市	声問自転車通行帯接地、宗谷岬路肩改良
275号	浜頓別町	下頓別視距改良、下頓別北視距改良
○無電柱化の推進		
40号	稚内市	稚内中央電線共同溝

一般国道の現況

路線名	実延長(km)	実延長のうち			
		改良済延長(km)	舗装済延長(km)	橋数(か所)	トンネル数(か所)
40号	(26.2) 55.6	(26.2) 55.6	(26.2) 55.6	(15) 53	(1) 0
238号	153.8	153.8	153.8	50	1
275号	48.5	48.5	48.5	37	1
合計	(26.2) 257.8	(26.2) 257.8	(26.2) 257.8	(15) 140	(1) 2

※令和3年4月1日現在。
 ※上段()は、現道とバイパスが重複する区間で外数。 ※四捨五入の関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。